

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院小児科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

新生児科病棟長期入院児の検討 ～新生児科から小児科へのトランジション～

2. 対象となる方

2016年1月～2020年12月に当院新生児科で治療を受けられた患者さんのうち、180日以上入院された患者さん（入院中に亡くなられた患者さんは除外します。）

3. 研究の目的

新生児科病棟（NICUとGCU）長期入院児は、それぞれの病態や医療ケア、家族との関係が様々であり、小児科へのトランジションは各施設で課題となり得ます。当院は総合周産期母子医療センターとして新生児科、小児科と分かれて診療を行っています。最近5年間の当院でのトランジションの現状を検討し、問題点を考察しよりよい連携への足がかりにします。

4. 研究期間

2022年2月（倫理審査委員会承認後）～2022年12月31日（予定）

5. 研究に使用する試料・情報の種類

診療情報等：診断名、入院日、入院期間、必要な医療ケア、定期受診科、予定外受診科、予定外受診先

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院小児科 部長 木原裕貴

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院小児科 木原 裕貴